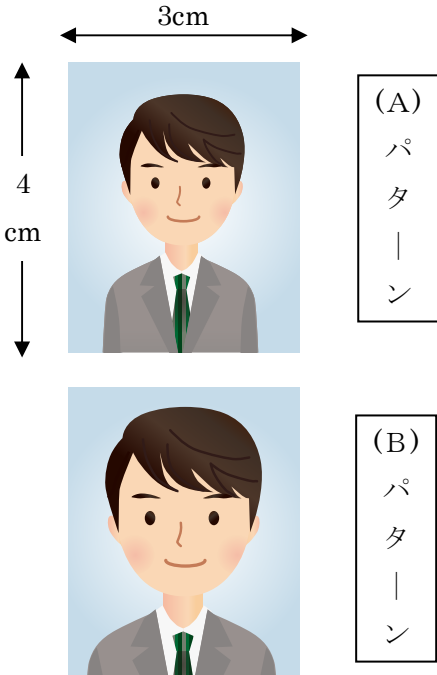


受験・資格更新に必要な写真の適合基準

適切な写真の例	基本要件
 <p>3cm</p> <p>4 cm</p> <p>(A) パ タ ー ン</p> <p>(B) パ タ ー ン</p>	<ol style="list-style-type: none"> 直近3カ月以内に撮影したもの 写真のサイズは「縦4cm×横3cm」 試験時にひと目で本人であることの確認ができるもの <ol style="list-style-type: none"> 写真の中央に顔が配置されていること 構図としては、左欄の(A)もしくは(B)のパターンであること 以下の状態のものは不可とします。(下欄参照) <ol style="list-style-type: none"> 正面を向いていない 顔の一部(頭頂部など)が写っていない 本人以外の人物などが写っている 背景が無地でない(観光地などでの記念写真等) ピンボケや照度不足などで写真が鮮明でない 目を閉じたり、大きく口を開けて笑ったりして平常時の面相でない 帽子やサングラスなどで顔の一部が隠れている 明らかに画像処理されたもの

不可の例 (上記4)の具体的事例)

				
<p>正面を向いていない(上記①)</p>	<p>顔の一部が写っていない(上記②)</p>	<p>本人以外の人物などが写っている(上記③)</p>	<p>背景が無地でない(上記④)</p>	<p>写真が鮮明でない—ピンボケ—(上記⑤)</p>
				
<p>写真が鮮明でない—照度不足—(上記⑤)</p>	<p>平常時の面相でない—目を閉じる—(上記⑥)</p>	<p>平常時の面相でない—面相が崩れるほど笑う—(上記⑥)</p>	<p>帽子等で顔の一部が隠れている(上記⑦)</p>	<p>明らかに画像処理されたもの(上記⑧)</p>